

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2008年11月）

【目次】

・中華圏・韓国

- 1. 中国経済の概況・・・景気はゆっくりと減速 ... p.1
- 2. 中国の主要指標解説：懸念される雇用環境の悪化 ... p.3
- 3. 台湾経済の概況・・・7～9月期の成長率はマイナス1.0%に減速 ... p.4
- 4. 韓国経済の概況・・・7～9月期の成長率は3.8%に下方改訂 ... p.5

・ASEAN・インド

- 1. タイ経済の概況・・・7～9月期は4.0%成長に鈍化 ... p.6
- 2. インドネシア経済の概況・・・7～9月期も6.1%成長維持 ... p.7
- 3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4. ベトナム経済の概況・・・世界経済悪化で景気は緩やかな減速基調 ... p.9
- 5. インド経済の概況・・・7～9月期の成長率は7.6%と小幅鈍化 ... p.10

・アジア通貨・株価動向 ... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

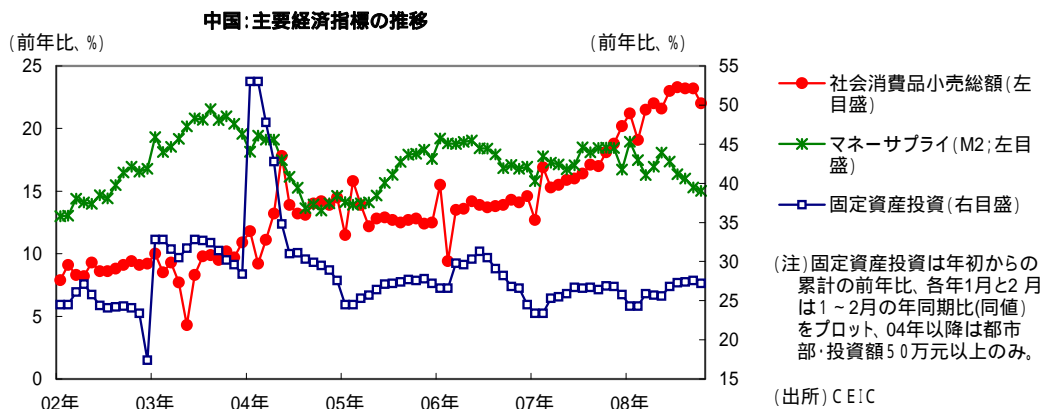
【お問い合わせ先】海外経済班

野田 (mariko.noda@murc.jp)

. 中華圏・韓国

1 . 中国経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。1～10月期の固定資産投資（都市部・50万元以上、名目）は前年比27.2%増と高水準横ばいで推移している。ただし、2007年以降の政府の引締め政策の影響から不動産関連の投資は同27.6%増と2007年通年の同30.3%増に比べて鈍化している。10月の社会消費品小売総額は名目ベースで前年比22.0%増、消費者物価上昇率を控除した実質ベースで同18.0%増と堅調に推移している。ただし、9月の名目同23.2%増、実質同18.6%増に比べるとやや伸びは鈍化している。一方、8～9月と前年比マイナスとなった自動車販売は10月には前年比3.4%増（乗用車は同8.4%増）と前年比プラスに持ち直した。
- ・ 10月の輸出は前年比19.1%増と依然として堅調である。10月単月の前年比伸び率はアフリカ向けが44.0%、中南米39.5%、太平洋州27.7%、ASEAN21.5%と新興市場向けが依然として好調に推移しているが、先進国向けはEU15.7%、北米13.3%と鈍化傾向が見える。一方、輸入は原油をはじめとする一次産品価格の下落から前年比15.4%増にとどまった。この結果、10月の貿易黒字は352億ドルと大幅に拡大した。
- ・ 10月の消費者物価上昇率は前年比4.0%と前月（同4.6%）からさらに0.6%ポイント低下した。消費者物価指数で3割強のウェイトを占める食品価格の騰勢鈍化（9月同9.7% 10月同8.5%）が大きく寄与していると見られる。また、生産者物価上昇率も10月は前年比6.6%に低下した。一次産品価格の軟化からインフレ懸念は後退していると見られる。
- ・ こうした中で世界的な金融危機の影響で国内経済が失速する事態を回避するため、中国政府は11月9日に2年間で総額4兆元の大型景気刺激策を発表した。続いて11月26日には人民銀行（中銀）が9月中旬以降4回目となる利下げ（貸出金利1年物：6.66% 5.58%）と3回目となる預金準備率引下げを発表した。



【中国・香港の主要経済指標】

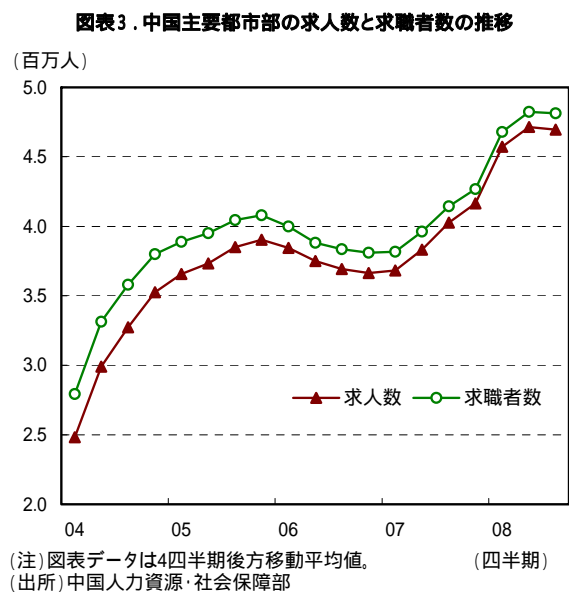
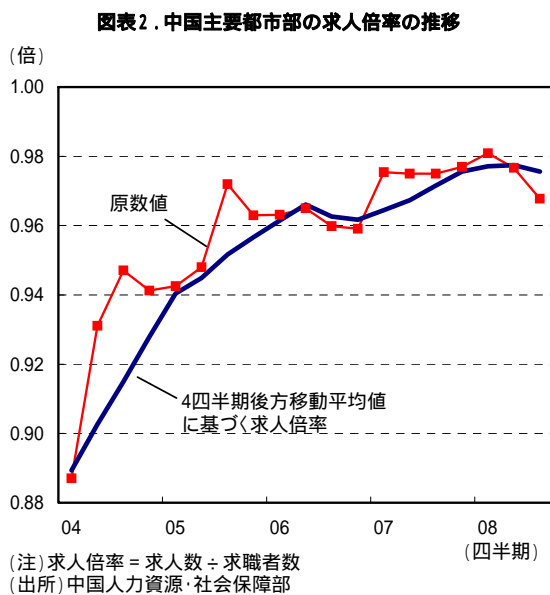
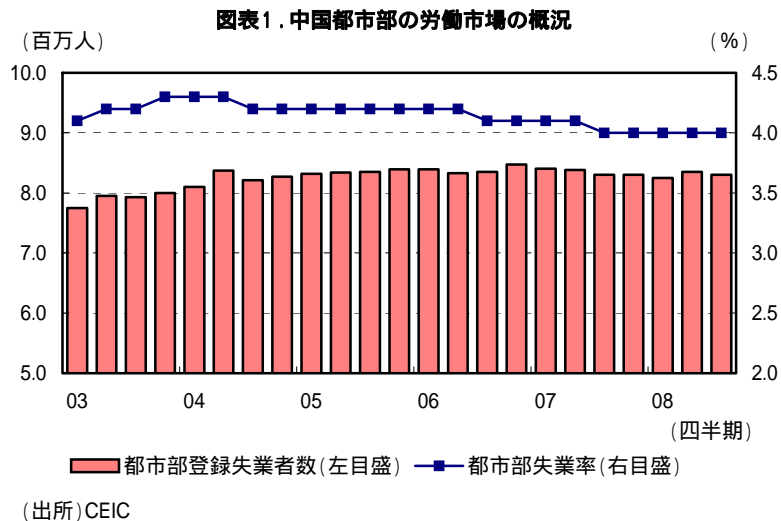
			2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月	
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	10.4	11.6	11.9	11.3	10.6	10.1	9.0				
		名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	14.6	15.7	17.7	17.7	19.7	19.9	19.3				
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	12.9	13.7	16.7	19.0	20.6	22.2	23.2	23.2	23.2	22.0	
		うち市	前年比%	20.6	14.3	17.2	19.5	21.2	22.9	23.9	23.9	23.9	22.1	
		うち県	前年比%	15.2	13.3	17.3	19.9	21.2	23.1	24.5	24.4	24.3	23.5	
		うち県以下	前年比%	16.3	12.3	15.0	17.4	18.3	19.5	20.3	20.4	20.4	21.1	
		自動車販売台数	前年比%	13.8	24.8	22.3	15.3	21.8	15.4	1.9	6.3	2.8	3.4	
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	n.a.	29.6	22.3	16.3	20.4	13.7	0.5	6.2	1.5	8.4	
		消費者自信指数	期中平均	94.2	94.7	96.5	96.5	94.8	94.1	93.9	93.7	93.4	92.4	
	消費者期待指数	期中平均	95.1	97.2	99.1	99.1	97.5	96.7	96.2	96.0	95.6	94.2		
	投資	固定資産投資 (都市部・50万円以上; 累計ベース)	前年比%	27.2	24.5	25.8	25.8	25.9	26.8	27.6	27.4	27.6	27.2	
		うち不動産・居住用建物	前年比%	19.6	26.8	30.3	30.3	34.3	35.1	29.0	30.9	29.0	27.6	
		うち国内企業	前年比%	28.5	25.0	26.1	26.1	27.0	27.6	28.6	28.4	28.6	28.3	
		うち製造業	前年比%	38.6	29.4	34.8	34.8	31.9	31.4	33.4	33.0	33.4	32.8	
		うち鉄鋼	前年比%	27.5	2.5	12.2	12.2	22.4	23.0	29.2	26.7	29.2	26.4	
		うち輸送機械	前年比%	51.1	25.2	38.5	38.5	48.0	45.6	43.6	47.2	43.6	44.5	
		うち電気機械	前年比%	44.9	45.6	44.9	44.9	45.0	44.5	45.2	46.1	45.2	47.0	
		うち情報通信機器	前年比%	18.2	38.7	24.3	24.3	8.5	11.7	16.7	15.3	16.7	17.9	
		直接投資契約件数 (累計ベース)	前年比%	0.8	5.8	8.7	8.7	25.3	22.2	26.3	24.4	26.3	26.2	
直接投資実行額 (累計ベース)		前年比%	19.4	0.4	14.9	14.9	61.2	45.6	39.8	41.6	39.8	35.1		
不動産景気指数	期中平均	101.9	102.5	103.9	106.3	105.1	103.5	101.8	101.8	101.2	99.7			
貿易及び外貨準備	貿易収支	10億ドル	102.1	177.5	262.0	76.0	41.4	58.2	83.3	28.7	29.4	35.2		
	輸出 (ドルベース)	前年比%	28.4	27.2	25.7	22.2	21.4	22.4	23.0	21.1	21.3	19.1		
	輸入 (ドルベース)	前年比%	17.7	19.9	20.8	25.4	28.6	32.4	25.7	22.9	20.9	15.4		
	対米貿易収支	10億ドル	114.2	144.3	162.9	44.2	33.2	42.1	51.5	17.5	17.6	17.4		
	対日貿易収支	10億ドル	16.4	24.0	31.8	7.8	8.3	10.9	11.8	3.8	3.2	2.6		
	外貨準備	期末10億ドル	818.9	1066.3	1528.2	1528.2	1682.2	1808.8	1905.6	1884.2	1905.6			
生産	鉱工業付加価値額	前年比%	15.9	16.2	16.0	17.5	16.6	15.9	13.0	12.8	11.4	8.2		
	うち国有企業	前年比%	10.7	12.1	12.2	13.8	12.9	12.1	9.6	9.7	7.4	4.5		
	うち株式企業	前年比%	17.3	17.4	17.8	19.8	19.2	18.1	15.1	15.0	13.2	9.2		
	うち外商・港台澳企業	前年比%	15.8	16.7	14.9	16.3	14.5	13.8	9.9	9.7	8.2	5.0		
	在庫額	前年比%	21.0	18.5	n.a.	n.a.	n.a.	25.2		28.7				
	うち鉱物	前年比%	42.4	37.6	n.a.	n.a.	n.a.	16.9		25.9				
	うち素材	前年比%	27.1	19.6	n.a.	n.a.	n.a.	29.1		39.0				
うち機械	前年比%	16.7	15.6	n.a.	n.a.	n.a.	26.2		22.8					
発電量	前年比%	13.4	14.7	15.7	16.1	16.0	11.9	6.7	5.7	4.8	3.0			
所得雇用	都市一人当たり所得 (累計ベース)	前年比%	11.8	12.4	17.2	17.2	8.1	11.6	12.1					
	鉱工業雇用者数	前年比%	8.8	8.3	n.a.	n.a.	n.a.	6.6		6.7				
	労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.96	0.98	0.98	0.98	0.98	0.97					
物価	第二次産業/全産業求人比率	期末%	30.8	33.0	37.1	37.1	39.4	38.2	38.0					
	消費者物価指数	前年比%	1.8	1.5	4.8	6.6	8.0	7.8	5.3	4.9	4.6	4.0		
	うち食品	前年比%	2.9	2.3	12.4	17.5	21.0	19.8	11.5	10.3	9.7	8.5		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	0.1	1.2	2.0	1.9	2.2	2.8	3.2	3.2	3.2	3.4		
生産者物価指数	前年比%	4.9	3.0	3.1	4.4	6.9	8.4	9.7	10.1	9.1	6.6			
金融	マネーサプライ (M2)	前年比%	17.6	16.9	16.7	16.7	16.3	17.4	15.3	16.0	15.3	15.0		
	インターバンク金利 (翌日物)	期中平均%	1.43	1.86	2.13	2.23	2.11	2.56	2.62	2.66	2.72	2.50	2.16	
	株価指数 (上海総合)	期末	1,161	2,675	5,262	5,262	3,473	2,736	2,294	2,397	2,294	1,729	1,871	
	為替レート (元/ドル)	期中平均	8.19	7.96	7.58	7.39	7.11	6.93	6.84	6.83	6.83	6.83	6.85	
	為替レート (円/元)	期中平均	13.4	14.6	15.5	15.3	14.5	15.2	15.6	15.9	15.3	14.4	13.9	
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	7.1	7.0	6.4	6.9	7.3	4.2	1.7				
		うち民間消費	前年比%	3.0	6.0	7.8	9.5	7.9	3.2	0.2				
		うち固定資本形成	前年比%	4.1	7.0	4.2	8.2	9.9	3.5	3.0				
	名目GDP成長率	前年比%	7.0	6.7	9.5	12.1	9.8	6.4	3.8					
	消費	小売販売数量指数	前年比%	6.1	5.6	10.4	13.6	11.2	7.1	4.0	3.6	2.0	4.2	
		不動産	前年比%	18.0	0.7	11.7	21.4	29.5	25.6	17.9	17.9	14.6		
	貿易	貿易収支	10億HKドル	81.4	138.8	183.2	52.0	51.4	67.6	48.4	12.9	16.0	14.3	
		輸出 (香港ドルベース)	前年比%	11.4	9.3	9.3	8.2	10.5	7.9	5.5	1.9	3.6	9.4	
	物価	輸出 (香港ドルベース)	前年比%	10.3	11.5	10.5	10.5	11.6	9.2	6.8	1.5	3.9	11.3	
		消費者物価指数	前年比%	0.9	2.0	2.0	3.5	4.6	5.7	4.6	4.5	3.1	1.8	
金融	マネーサプライ (M3)	期末%	5.2	15.5	20.6	20.6	13.5	5.7	1.9	5.7	1.9	6.0		
	ハンセン指数	期末%	14,876	19,965	27,813	27,813	22,849	22,102	18,016	21,262	18,016	13,969	13,888	

(出所) CEIC 他 (注) 直実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。

2. 中国の主要指標解説：懸念される雇用環境の悪化

総額 4 兆元の景気刺激策、1.08%ポイントの利下げと 11 月に入って矢継ぎ早に大規模な景気テコ入れ策が打ち出されている。安定成長を維持し、社会不安につながる失業の増大を回避することが狙いと言われる。しかし、都市部の失業率は 2007 年 7-9 月期以降、4.0%で安定的に推移しており、2008 年の経済運営目標である「失業率を 4.5%前後に抑制」はクリアしている（図表 1）。

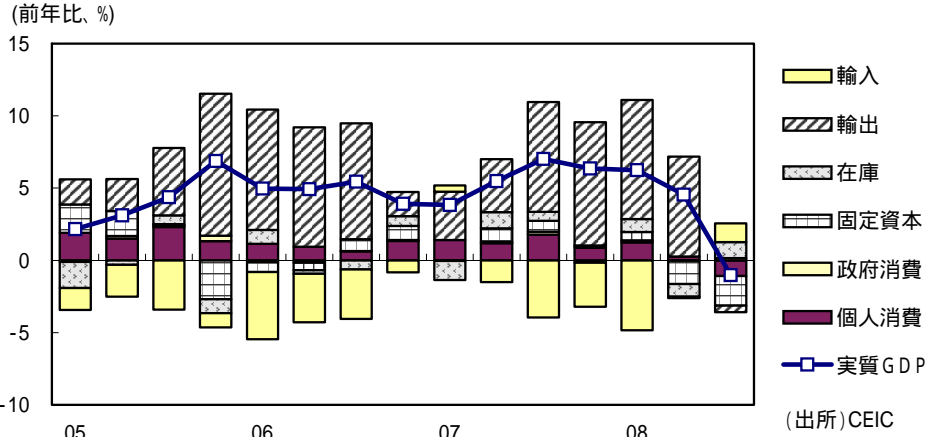
ただし、労働需給を示す求人倍率は直近の 2008 年 7-9 月期に 0.97 倍に低下している（図表 2）。2007 年 1-3 月期以降 6 四半期連続して 0.98 倍で推移していたが、2008 年 7-9 月期に求人数の伸びが鈍化したことからわずかながら悪化している（図表 3）。これまでの人口増加を背景に労働供給は当面高水準で推移すると見られており、景気刺激策による求人数の伸びの回復が急務になっていると見られる。



3. 台湾経済の概況

- ・ 景気は減速している。7～9月期の実質GDP成長率は前年比 1.0%と2003年4～6月期(同 0.2%)以来約5年ぶりのマイナス成長となった。米国発の金融危機に端を発する世界経済の減速の影響からこれまで台湾経済を牽引してきた輸出がマイナス成長に転じる中、企業の設備投資も鈍化し、雇用環境の悪化から消費もマイナス成長となった。こうした内需の低迷を反映して輸入の伸びがマイナスに転じる一方、在庫が大幅に積みあがり、成長率にはプラスに寄与した。
- ・ 景気的大幅な減速を受けて台湾政府は消費刺激策として一人当たり3600台湾ドル(約1万円)の消費券を発行するほか、インフラ整備など公共投資を拡大する方針を決定した。しかし、世界経済が底を打ち、輸出が持ち直すまで当面の間、景気低迷は続くと思われる。

台湾:実質GDP成長率需要項目別寄与度の推移



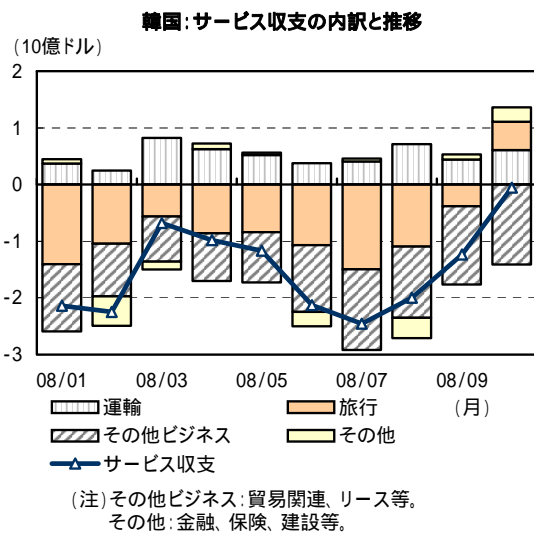
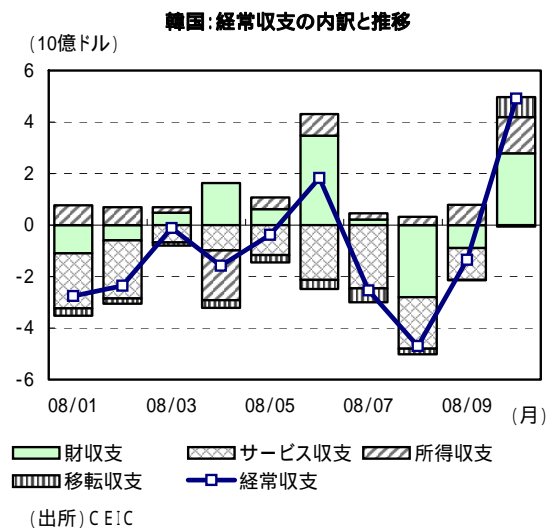
台湾の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	4.8	5.7	6.4	6.2	4.6	1.0				
	うち民間消費	3.0	1.8	2.3	1.6	2.1	0.5	2.0				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	1.2	0.9	1.9	0.8	3.7	8.0	10.7				
		0.3	3.6	3.2	1.2	3.9	9.9	11.5				
生産	鉱工業生産(yoy)	3.8	4.7	7.8	14.6	12.3	6.8	0.4	0.7	1.2	12.5	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	15.8	21.3	27.4	10.0	3.3	4.7	0.4	0.0	0.8	2.9	
	輸出(yoy)	8.8	12.9	10.1	15.3	17.5	18.6	8.0	18.2	1.6	8.3	
	輸出受注(yoy)	19.2	16.7	15.5	17.6	15.7	13.1	4.6	5.4	2.8	5.6	
	輸入(yoy)	8.2	11.0	8.2	13.2	26.0	19.2	20.1	39.8	10.4	7.0	
	経常収支(10億ドル)	17.6	26.3	33.0	11.2	8.7						
	外貨準備高(10億ドル)	253	266	270	270	287	291	281	282	281	278	
雇用	失業率(季調値)	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9	4.1	4.3	
物価	消費者物価(yoy)	2.3	0.6	1.8	4.5	3.6	4.2	4.5	4.7	3.1	2.4	
金融	M2(yoy)	6.6	5.3	0.9	0.9	2.2	1.5	3.1	2.2	3.1	4.5	
	株価指数(加権指数)	6,548	7,824	8,506	8,506	8,573	7,524	5,719	7,046	5,719	4,871	4,460
	短期金利(オーバーナイト)	1.30	1.50	1.97	2.04	2.08	2.10	2.14	2.16	2.09	1.93	n.a.
	為替レート(NTドル/ドル)	32.2	32.5	32.8	32.4	31.5	30.4	31.2	31.2	32.0	32.7	33.1
	為替レート(円/NTドル)	3.42	3.58	3.59	3.49	3.34	3.44	3.45	3.51	3.33	3.06	2.93

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- 世界的な金融危機の影響により景気は急速に悪化している。10月下旬に前年比3.9%と発表された7~9月期の実質GDP成長率は内外需の鈍化を背景に同3.8%と0.1%ポイント下方修正された。11月の輸出は世界経済減速の影響から前年比18.3%減と2001年12月(同20.4%減)以降で最も大幅な減速となった。船舶輸出が同34.7%増と好調を維持した以外は自動車部品や石油化学製品がそれぞれ同30.8%減、同36.6%減と主要輸出品のほとんどが大幅な減少となった。
- 10月の経常収支はサービス収支の赤字幅縮小と財収支の黒字化から49億ドルと過去最大の黒字と記録した。しかし、輸出の大幅鈍化が続けば財収支の黒字幅縮小あるいは赤字化から経常収支も悪化することが懸念されている。



韓国の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	5.1	5.0	5.7	5.8	4.8	3.8				
	うち民間消費支出	3.6	4.5	4.5	4.6	3.4	2.3	1.1				
	うち固定資本形成	2.4	3.6	4.0	2.9	0.5	0.1	1.4				
	うち設備	5.7	7.8	7.6	6.5	1.4	0.7	4.7				
生産	鉱工業生産 (yoy)	6.3	8.4	6.8	10.9	10.6	8.6	5.6	1.9	6.2	2.4	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	4.1	4.1	5.3	4.5	4.0	2.5	1.1	1.4	1.8	3.7	
貿易及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	23.2	16.1	14.6	2.7	6.6	0.3	8.0	3.8	2.2	1.2	0.3
	輸出 (yoy)	12.0	14.4	14.1	18.2	17.4	23.1	27.1	18.2	27.7	8.5	18.3
	輸入 (yoy)	16.4	18.4	15.3	25.9	28.9	30.5	43.0	36.4	45.8	10.4	14.6
	経常収支 (10億ドル)	15.0	5.4	6.0	3.2	5.2	0.1	8.6	4.7	1.3	4.9	
	外貨準備高 (10億ドル)	210	239	262	262	264	258	240	243	240	212	201
雇用	失業率 (季調値)	3.7	3.5	3.2	3.1	3.0	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	
物価	消費者物価 (yoy)	2.8	2.2	2.5	3.4	3.8	4.8	5.5	5.6	5.1	4.8	4.5
金融	マネーサプライ (New M2, yoy)	6.9	12.2	11.4	11.4	13.3	13.8	14.0	15.0	14.0		
	株価指数 (総合)	1,379	1,434	1,897	1,897	1,704	1,675	1,448	1,474	1,448	1,113	1,076
	為替レート (ウォン/ドル) av.	1,024	955	929	921	956	1,018	1,064	1,042	1,130	1,327	1,390
	為替レート (円/100ウォン)	10.8	12.2	12.6	12.2	10.8	10.3	9.9	10.1	8.7	7.7	6.4
	CDレート (3ヵ月物)	3.65	4.48	5.16	5.50	5.45	5.37	5.69	5.77	5.79	6.03	5.62

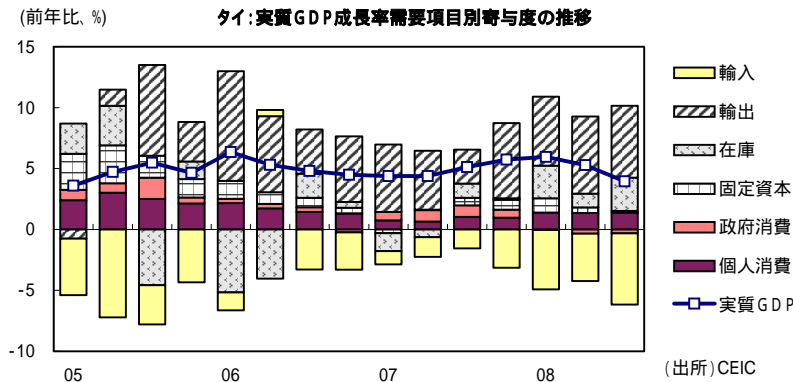
(出所) CEIC

(注) yoy = 前年比 (%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 景気は減速している。7～9月期の実質GDP成長率は世界経済減速の影響を受けた輸出の鈍化とこれに加えて国内の政治不安定化により投資が一段と減速したことから前年比4.0%に鈍化した。一方、個人消費は一次産品価格の上昇を反映した農家所得の増加や公共料金の一部無料化など政府の生活支援策を背景に堅調に推移した。こうした景気の減速を受けてタイ中銀は12月3日の金融政策決定委員会で政策金利の1%ポイントの引下げ(3.75%→2.75%)を決めた。
- ・ 11月下旬から約1週間にわたった反政府市民団体による空港封鎖は12月2日の憲法裁判所による与党三党に対する解党命令を受け解除された。しかし、政権崩壊に伴う政治的混乱は当面続くとみられ、タイ経済への影響が懸念されている。



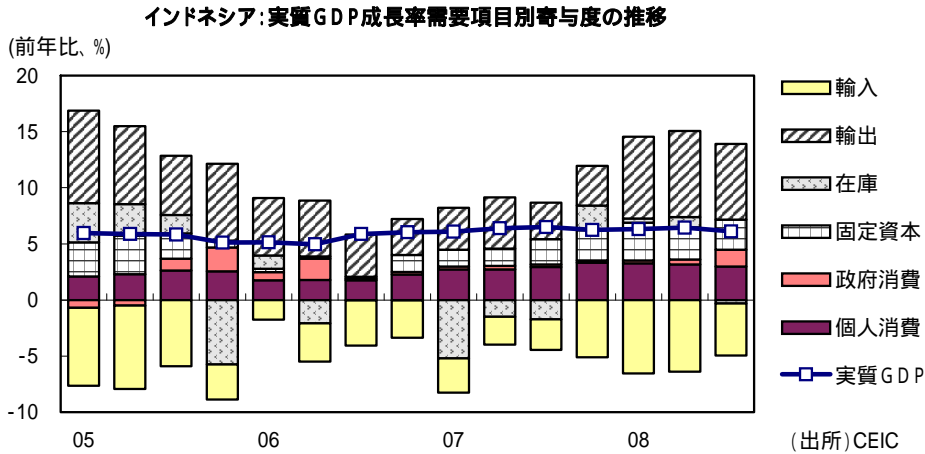
タイの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質GDP	4.6	5.2	4.9	5.7	6.0	5.3	4.0				
	民間消費	4.6	3.0	1.6	1.9	2.7	2.5	2.6				
	総固定資本形成	10.5	3.9	1.3	3.8	5.4	1.9	0.6				
生産	製造業生産指数(yoy)	9.1	7.3	8.2	12.4	12.8	10.2	8.5	7.0	7.7	4.8	
消費	総合消費指数(yoy)	3.3	2.3	1.5	2.7	4.7	4.0	5.2	4.2	5.9	2.8	
投資	民間企業投資指数(yoy)	10.3	2.2	0.5	3.6	5.9	4.7	3.7	3.5	3.3	1.9	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	7.2	0.9	12.1	4.5	1.2	0.1	1.7	0.8	0.1	0.6	
	輸出(yoy)	15.0	16.9	17.2	23.0	20.9	25.2	25.2	14.9	19.4	5.2	
	輸入(yoy)	25.7	9.0	8.7	15.4	38.1	29.7	39.9	26.9	39.3	21.7	
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.6	2.3	14.0	6.2	2.7	1.0	2.5	0.9	0.7	1.1	
	外貨準備高(10億ドル)	52.1	67.0	87.5	87.5	110.0	105.7	102.4	101.2	102.4	103.2	
雇用	失業率(季調前)	1.9	1.5	1.4	1.1	1.6	1.4	1.2	1.2	1.1		
物価	消費者物価(総合,yoy)	4.5	4.6	2.2	2.9	5.0	7.5	7.2	6.4	6.0	3.9	2.2
	消費者物価(コア,yoy)	1.6	2.3	1.0	1.1	1.5	2.8	3.0	2.7	2.6	2.4	2.0
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	6.1	8.2	6.3	6.3	5.7	4.4	4.7	4.3	4.7	5.3	
	商銀貸出残高(yoy)	6.7	3.8	3.9	3.9	11.1	12.1	14.3	14.7	14.3	16.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	8.2	7.5	7.3	7.3	6.8						
	株価指数(SET)	714	680	858	858	817	769	597	684	597	417	402
	為替レート(円/バーツ)	40.2	37.9	34.5	33.9	32.4	32.2	33.8	33.8	34.2	34.4	35.0
	為替レート(円/バーツ)	2.7	3.1	3.4	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	2.9	2.8
インバーン金利(3M)av.	3.22	5.16	4.04	3.65	3.37	3.38	3.81	3.79	3.89	4.00	3.97	

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%), 総合消費指数は10系列をベースにした指数に変更いたしました。

2. インドネシア経済の概況

- 景気は緩やかに減速している。7～9月期の実質GDP成長率は前年比6.1%と世界的な景気減速の影響から近隣アジア諸国が軒並み大幅な成長率鈍化に直面する中で相対的に堅調な水準を維持した。ただし、中身を見ると輸出の寄与度が低下する一方で、7～9月期に実質ベースで前年比20.5%増と急拡大した政府支出が景気を下支えしていることがわかる。これは石油燃料に対する補助金削減による燃料費の値上げを受けて5月以降、実施された貧困層向け補助金をはじめとする各種補助金支出の拡大によるものであり、来年の大統領選を前に歳出は拡大傾向にある。ちなみに、もし政府支出の成長寄与度が前期並みにとどまっていれば概算で7～9月期の成長率は5%に減速していた計算になる。このため2009年については世界経済の動向にもよるものの、景気的大幅減速を見込む見方が多い。



インドネシアの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質GDP	5.7	5.5	6.3	6.3	6.3	6.4	6.1				
	民間消費支出	4.0	3.2	5.0	5.6	5.7	5.5	5.3				
	総固定資本形成	10.9	2.5	9.2	12.1	15.6	13.1	12.0				
生産	製造業生産(yoy)	1.3	1.6	5.6	4.5	5.8	3.3	1.6				
消費	小売売上(yoy)	15.9	4.0	10.4	8.8	3.8	8.4	9.1	13.7	7.5		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	28.0	39.7	39.6	10.4	4.0	1.2	0.8	0.1	1.0	0.2	
	輸出(yoy)	19.7	17.7	13.2	14.1	31.9	29.6	27.7	29.9	28.5	4.9	
	(除く石油ガス,yoy)	18.8	19.8	15.6	11.3	25.4	20.9	23.8	22.9	31.7	8.2	
	輸入(yoy)	24.0	5.8	22.0	34.7	90.6	95.5	81.4	78.2	65.0	68.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	0.3	10.8	10.4	3.4	2.3	1.5					
	外貨準備高(10億ドル)	34.7	42.6	56.9	56.9	59.0	59.5	57.1	58.4	57.1	50.6	
物価	消費者物価(yoy)	10.5	13.1	6.4	6.7	7.6	6.9	2.3	2.2	3.0		
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	16.4	14.9	18.9	18.9	15.3	17.0	16.9	12.6	16.9		
	株価指数(総合)	1,163	1,806	2,746	2,746	2,447	2,349	1,833	2,166	1,833	1,257	1,242
	為替レート(ルピア/ドル)	9,751	9,141	9,164	9,299	9,186	9,259	9,216	9,153	9,378	10,995	12,151
	為替レート(円/100ルピア)	1.13	1.27	1.29	1.22	1.15	1.13	1.17	1.19	1.14	0.91	0.80
	中銀債金利(3ヵ月)	9.16	11.74	8.04	7.83	7.96	8.56	9.79	9.74	9.91	11.16	11.50

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年6月より2007年=100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.3	5.8	6.3	7.3	7.4	6.7	4.7				
	民間消費	9.1	6.5	10.8	10.2	11.7	9.0	8.1				
	総固定資本形成	5.0	7.9	9.6	10.2	6.0	5.6	3.1				
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.1	4.5	2.0	4.3	5.9	3.5	0.6	1.2	1.7		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	26.4	29.5	29.2	8.5	8.3	12.6	12.4	3.8	4.2		
	輸出 (yoy)	11.3	14.0	9.7	16.1	19.2	28.9	21.4	15.9	16.1		
	輸入 (yoy)	9.0	14.4	12.1	19.7	15.8	17.3	14.6	9.3	13.0		
国際収支	経常収支 (10億リヤ)	78.4	93.5	100.4	26.3	23.8	37.0					
	外貨準備高 (10億ドル)	70	83	119	119	145	145	114	131	114	101	
雇用	失業率 (%)	3.6	3.3	3.2	3.0	3.6	3.5					
物価	消費者物価 (yoy)	3.0	3.6	2.0	2.2	2.6	4.9	8.4	8.5	8.2	7.6	
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	15.6	17.1	9.5	9.5	11.8	15.7	15.6	14.7	15.6	13.3	
	貸出残高 (yoy)	17.5	11.1	8.7	8.7	9.9	12.3	11.2	11.6	11.2	11.0	
	不良債権比率 (3M基準, %)	5.8	4.8	3.2	3.2	3.0	2.6	2.4	2.5	2.4	2.4	
	株価指数 (総合)	900	1,096	1,445	1,445	1,248	1,187	1,019	1,101	1,019	864	866
	為替レート (リヤ/ドル)	3.79	3.67	3.44	3.36	3.23	3.21	3.34	3.33	3.44	3.53	3.59
	為替レート (円/リヤ)	29.1	31.7	34.3	33.7	32.6	32.6	32.2	32.9	31.0	28.3	27.0
	インターバンク金利 (1M, %)	2.84	3.54	3.54	3.54	3.55	3.56	3.56	3.56	3.56	3.57	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.0	5.4	7.2	6.4	4.7	4.4	4.6				
	民間消費支出	4.8	5.5	5.8	6.2	5.2	4.1	4.6				
	固定資本形成	6.6	3.8	11.8	6.7	2.9	3.0	7.5				
生産	鉱工業生産 (yoy)	10.2	1.6	3.4	1.7	0.3	9.1	14.0	9.9	19.6		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	6.2	4.4	5.0	2.1	2.1	1.9	2.5	0.6	0.4		
	輸出 (yoy)	4.0	14.9	6.4	9.9	2.7	5.3	4.0	6.6	1.1		
	輸入 (yoy)	7.7	9.2	7.2	13.9	20.1	11.8	6.6	1.1	2.5		
国際収支	経常収支 (10億ドル)	2.0	5.3	6.3	1.7	0.9	0.8					
	外貨準備高 (10億ドル)	17.7	23.0	33.7	33.7	36.6	36.2	35.8	36.0	35.8	34.4	
物価	消費者物価 (yoy)	7.7	6.3	2.8	3.3	5.5	9.7	12.2	12.4	11.8	11.2	
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	9.8	22.1	9.6	9.6	9.6						
	株価指数 (総合)	2,096	2,983	3,622	3,622	2,985	2,460	2,570	2,688	2,570	1,951	1,972
	為替レート (ペソ/ドル) av	55.1	51.3	46.1	43.1	41.0	43.0	45.5	44.9	46.7	48.0	49.2
	為替レート (円/ペソ)	2.00	2.27	2.55	2.62	2.57	2.43	2.36	2.44	2.28	2.08	1.97
	インターバンク (3ヵ月, %)	6.97	7.37	6.25	6.68	6.45	6.49	5.00	4.99	4.14	4.89	4.46

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

【シンガポールの主要経済指標】

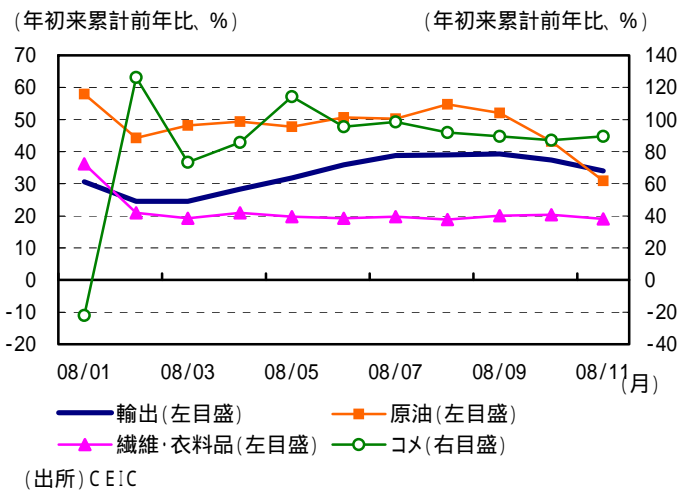
		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.3	8.2	7.7	5.4	6.9	2.3	0.6				
	民間消費	3.9	3.3	4.6	5.1	4.5	5.1	4.7				
	総固定資本形成	0.1	13.5	20.2	16.5	30.2	24.1	13.1				
生産	鉱工業生産 (yoy)	9.5	11.9	5.9	1.2	12.6	5.4	11.0	12.0	3.1	12.6	
消費	小売売上指数 (yoy)	8.6	7.2	3.4	2.2	1.0	2.6	1.9	0.7	1.2		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	29.6	33.1	36.1	6.5	6.2	4.6	5.6	2.6	1.5	0.4	
	輸出 (yoy)	15.6	18.4	10.1	14.8	21.2	26.4	21.2	16.9	17.9	4.8	
	輸入 (yoy)	15.2	19.3	10.2	20.8	32.1	35.5	32.9	23.5	33.6	3.5	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	37.1	47.3	59.0	10.9	10.2	9.2	10.7				
	外貨準備高 (10億ドル)	116	136	163	163	177	177	169	170.1	169	162	
雇用	失業率 (季調値, %)	3.1	2.7	2.1	1.7	2.0	2.2	2.2				
物価	消費者物価 (yoy)	0.5	1.0	2.1	4.1	6.6	7.5	6.6	6.4	6.7	6.4	
金融	マネーサプライ (M2, %)	6.2	19.4	13.4	13.4	11.9	7.5	10.5	8.7	10.5	12.1	
	株価指数 (ストロイト)	2,347	2,986	3,482	3,482	3,007	2,948	2,358.9	2,740	2,359	1,794	1,733
	為替レート (S\$ /ドル)	1.665	1.589	1.507	1.454	1.409	1.366	1.397	1.403	1.429	1.476	1.507
	為替レート (円/S\$)	66.2	73.2	78.1	77.8	74.7	76.6	77.0	78.0	74.6	67.7	64.4
	インターバンク金利 (3M, %)	2.29	3.46	2.72	2.48	1.52	1.29	1.36	1.19	1.88	1.25	0.81

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比 (%)

4. ベトナム経済の概況

- 世界経済の減速の影響からベトナム経済も緩やかな減速基調にある。1～11月期の輸出は、全体の約2割を占める原油価格の下落に加えて約14%を占める繊維・衣料品の輸出の伸びが頭打ちになる中で、前年比34.0%増と依然として高水準ながらも1～10月期の同37.4%増に比べ減速している。輸出の減速傾向を受けて1～11月期の鉱工業生産も前年比15.9%増と1～10月期の同16.7%増から鈍化している。
- 一方、11月の消費者物価上昇率は前年比24.2%と前月（同26.7%）からさらに低下した。こうした中で景気減速懸念の高まりと企業の資金繰り困難に対応するためベトナム国家銀行（中銀）は10月21日、11月5日に続いて11月21日にも政策金利（ベースレート：12% 11%）と準備率の2%ポイントの引下げを実施した。

ベトナムの輸出動向



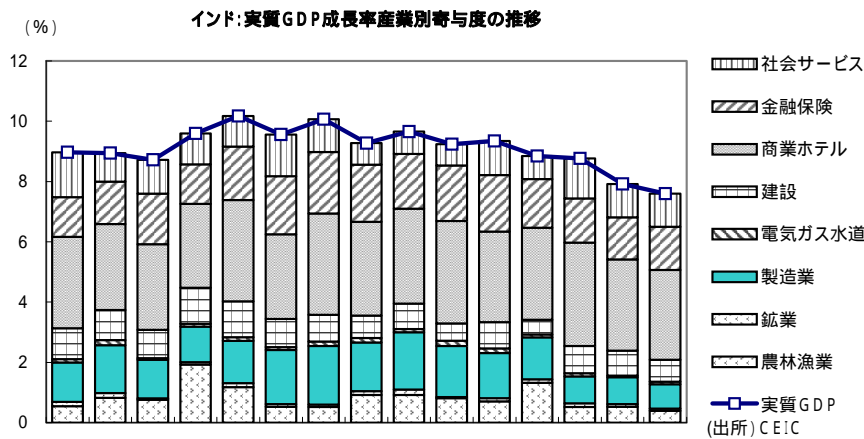
ベトナムの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質GDP	8.4	8.2	8.5	8.5	7.5	6.5	6.5				
	農業生産	4.0	3.4	3.4	3.4	3.2	3.3	3.8				
	鉱工業・建設生産	10.6	10.4	10.6	10.6	8.0	7.0	7.0				
生産	鉱工業生産(ytd,yoy)	17.7	18.0	16.7	16.7	23.7	18.5	17.6	18.8	17.6	16.7	15.9
消費ytd	小売売上(名目,yoy)	27.6	22.2	25.0	25.0	33.4	33.3	33.4	32.8	33.4	34.0	33.2
輸出入 ytd	貿易収支(10億ドル)	4.6	4.8	12.4	12.4	8.3	14.2	15.8	15.3	15.8	16.3	16.9
	輸出(yoy)	24.0	22.9	22.2	22.2	24.6	35.9	39.3	39.0	39.3	37.4	34.0
	輸入(yoy)	17.0	20.4	37.0	37.0	75.2	64.9	50.7	55.2	50.7	44.9	38.3
国際収支	経常収支(100万ドル)	217	569									
	外貨準備高(100万ドル)	9,050	13,383	23,595	23,595	25,047	20,970					
物価	消費者物価(yoy)	8.3	7.4	8.3	10.7	16.4	24.5	27.8	28.3	27.9	26.7	24.2
金融	株価指数(VN index)	308	752	927	927	521	399	457	539	457	347	315
	為替レート(ドン/ドル)	15,832	15,970	16,063	16,040	15,997	16,397	16,583	16,480	16,550	16,795	16,970
	為替レート(円/100ドン)	0.71	0.74	0.74	0.72	0.66	0.64	0.66	0.67	0.64	0.59	0.57
	プライムレート(翌日物:期末)	n.a.	n.a.	8.25	8.25	8.75	14.00	14.00	14.00	14.00	13.00	11.00

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。7～9月期の実質GDP成長率は輸出の鈍化とインフレ抑制のための高金利政策の影響から、前年比7.6%と前期（同7.9%）から0.3%ポイント鈍化した。産業別には電気・ガス・水道以外の全ての業種で前期に比べて拡大テンポの鈍化が見られた。GDPの約14%を占める製造業が前年比5.6%から同5.0%に、また人口の約6割を雇用する農業が同3.0%から同2.7%にそれぞれ鈍化した。一方、商業・ホテル・運輸・通信や建設は前期に比べて伸び率が鈍化したものの、それぞれ前年比10.8%、同9.7%と依然として堅調な拡大を続けた。
- ・ インド準備銀行（中銀）は世界経済の減速を受けて政策の重点をインフレ抑制から景気下支えに移し、10月20日に続き、11月1日にも政策金利の引下げ（8%→7.5%）と準備率の引下げ（6.5%→5.5%）を実施した。しかし、インド経済を取巻く環境は一段と厳しくなっていると見られ、もう一段の金融緩和が見込まれている。



インドの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/8月	08/9月	08/10月	08/11月
GDP (yoy)	実質GDP	9.1	9.8	9.3	8.8	8.8	7.9	7.6				
	農業生産	5.0	4.0	5.1	6.0	2.9	3.0	2.7				
	実質GDP(年度)	9.4	9.6	9.0								
	農業生産(年度)	5.9	3.8	4.5								
生産	鉱工業生産(yoy)	7.9	10.5	9.9	8.3	7.0	5.3	4.5	1.4	4.8		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	43.3	51.8	71.1	19.9	19.9	29.3	35.4	13.9	10.6	10.5	
	輸出(yoy)	29.9	21.4	20.4	33.0	37.3	42.4	22.9	26.9	10.4	12.1	
	輸入(yoy)	43.2	20.9	25.4	27.7	48.6	36.8	47.7	51.2	43.3	10.6	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.3	9.5	12.1	5.1	1.0	10.7					
	金・外貨準備高(10億ドル)	137.2	177.3	275.3	275.3	309.7	312.1	286.3	295.3	286.3	252.9	
物価	卸売物価(yoy)	4.7	4.8	4.8	3.4	5.8	9.6	12.5	12.8	12.2	11.0	
	消費者物価(yoy)	4.0	6.3	6.4	5.5	6.3	7.8	9.0	9.0	9.8	10.4	
金融	マネーサプライ(M3,yoy)	17.8	19.3	22.6	22.6	20.8	20.8	19.0	21.0	19.0	20.2	
	株価指数(BSE Sensitive)	9,398	13,787	20,287	20,287	15,644	13,462	12,860	14,565	12,860	9,788	9,093
	為替レート(ルピー/ドル)	44.1	45.3	41.2	39.5	39.8	42.0	44.4	43.8	46.9	49.3	49.8
	為替レート(円/ルピー)	2.50	2.57	2.86	2.87	2.65	2.49	2.42	2.50	2.27	2.03	1.95
	TB3ヶ月	5.43	6.40	7.17	7.39	7.31	7.85	8.99	9.06	8.56	7.44	7.14

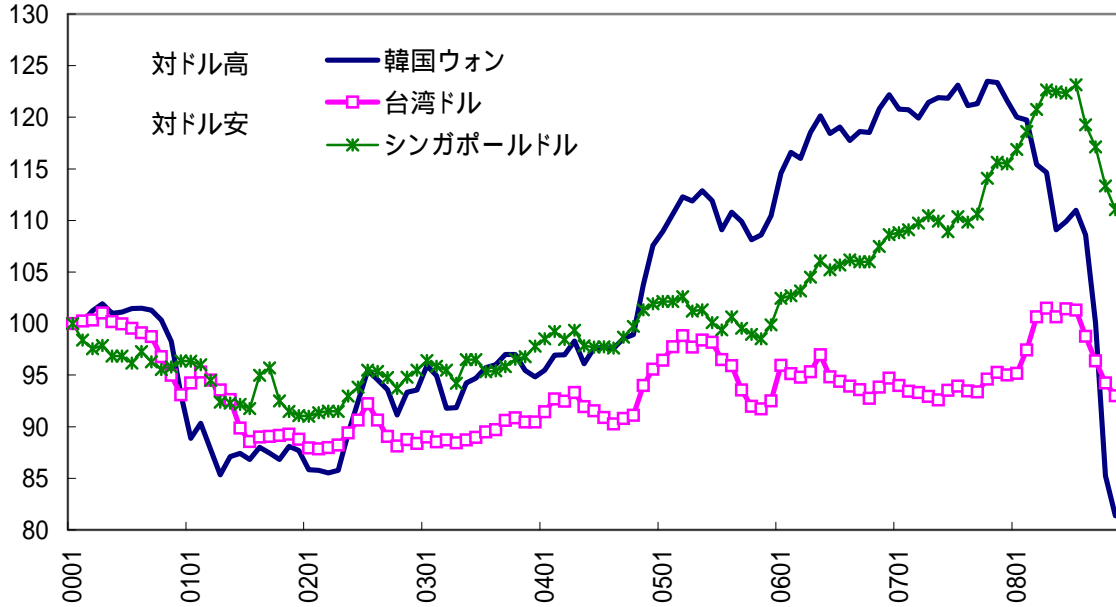
(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%),年度は4月から翌年3月

アジア通貨・株価動向

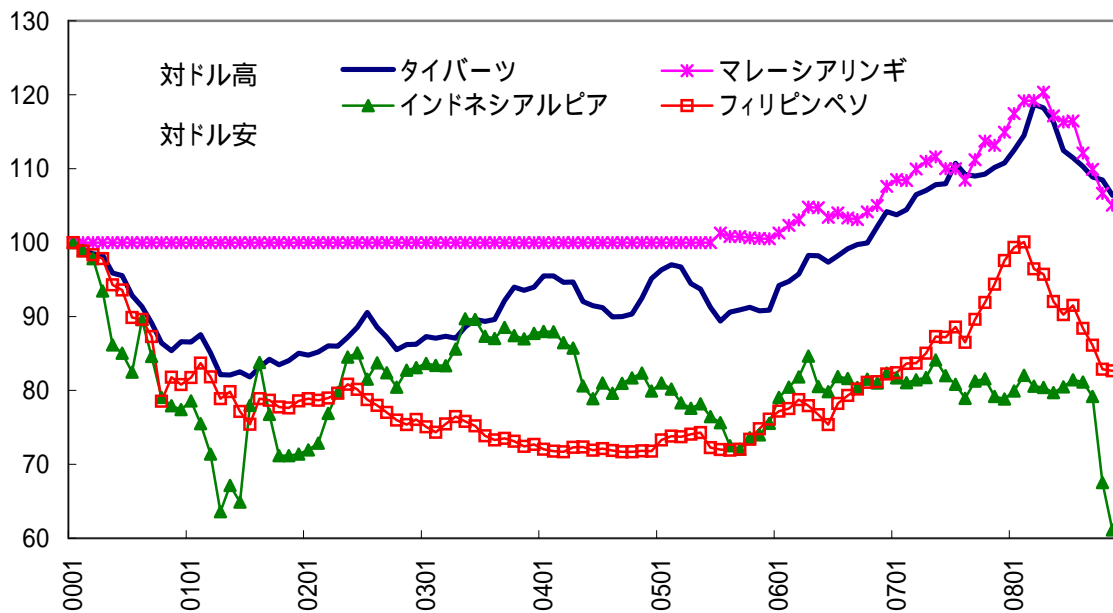
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

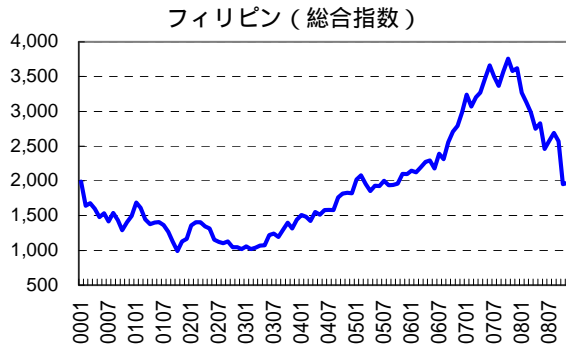
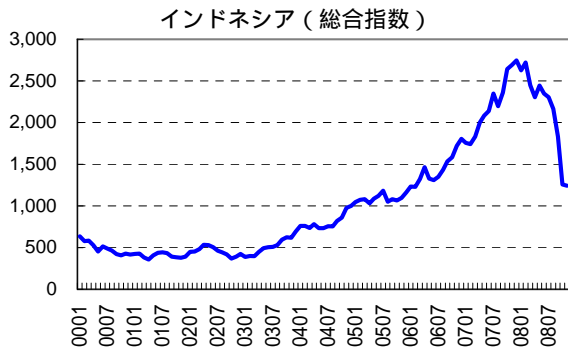
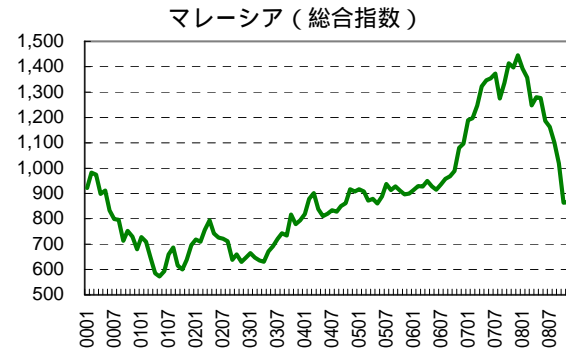
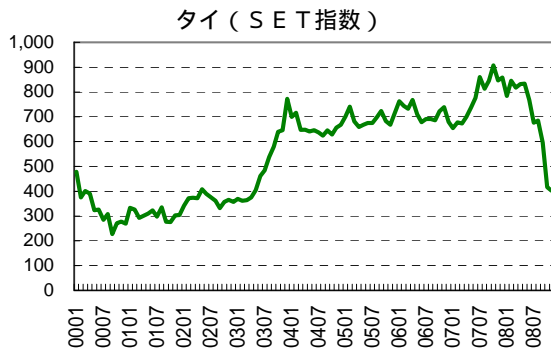
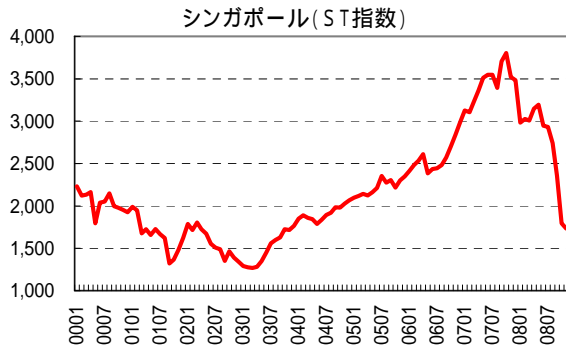
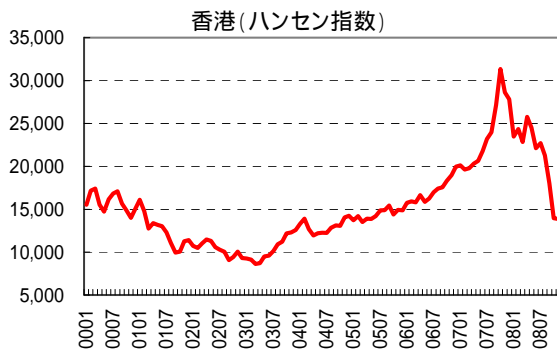
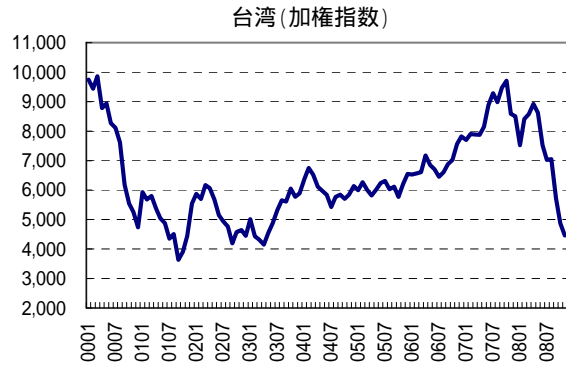
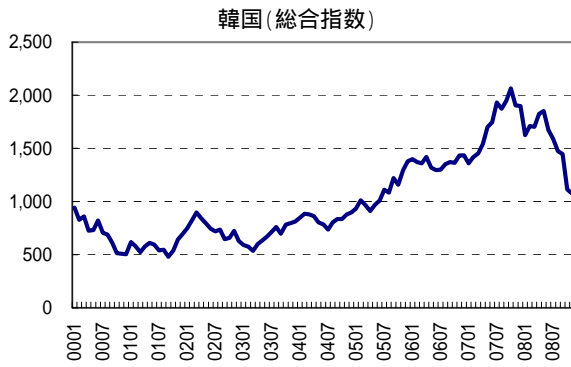


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、弊社はその正確性を保証するものではありません。また執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一した見解ではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。当資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されております。全文または一部を転載する際は出所を明記して下さい。